

時局日誌 (七)

Y
H
生

二月十一日 憲法發布五十年祝賀式典は午

後一時半貴族院議場に於て、秩父宮御名代殿下台臨下に盛大に舉行、議員最敬禮裡に優渥なる勅語を奉讀遊ばされ、近衛内閣總理大臣は恭しく祝辭を言上次て貴衆兩院議長も祝辭を言上せられた。意義深き此佳節に臨み舉國民は感懷新となるを感じ津々浦々まで賑々しき有様であった。近衛首相は謹んで次の如く語られた。

本日紀元の佳節に當り、宮中におかせられましては畏くも嚴肅なる御祭典が執行はせられます茲に我國民の世界平和に寄與せんとする大使命を遂行しつゝある秋に當り 神武天皇の鴻業を記念し奉る

日を迎へますことは眞に意義深きことと存じます。殊に本日は恰も憲法發布五十年にも相當致すのでありまして、畏くも明治天皇が大憲を定めて神武創業の御精神を明かにし給ひ、また我々臣民に對し奉公の途を御示し給はつた有難い記念すべき日に當ります。

治亂興亡常なき世界歴史の中にあつて悠久三千年、上に萬世一系の皇室を戴き、肇國以來變らざる大理想達成に邁進し來つた我々日本國民の幸福を思ふにつけましても、之を更に無窮の將來に傳へんとする我々の務に對して崇高なる誇と感激を覺ゆるのであります。

此日宮内職員ノ懲戒免除、出納官吏等ノ辨償責任ノ免除減刑令(勅令七七六號)、復權令(勅令七七七號)、官吏待遇者等ノ懲戒懲罰ノ免除、北海道、府縣、市町村等ノ吏員委員、及役員ノ懲戒免除、其ノ他官公吏の懲戒、辨償責任免除に關しての勅令發布。

二月十二日 前日の祝典の後をうけた議會は平靜に復した、衆議院は本會議を開き明年度豫算案に關し田子委員長の報告あり原案通り可決したが唯中島彌團次氏が「二十億の軍事費を除けば議會の審議し得るものは八億に過ぎないぢやないか」と大呼したが、滿場議員の微笑を買つ

たに過ぎない。

午前五時半青島を出發せるわが陸軍の一部は海軍〇〇艦の掩護の下に午前六時四十分膠州灣の黃島の鹽灘庄部落沖に達し朝霧をついて何等の抵抗も受けずに上陸し、直に五隊に分れ高柵庄、鹽灘庄、前灣庄、後灣庄、柳溝庄の五部落を襲ひ武器を押収凱歌を擧げた。

午前十一時卅五分蚌埠に來襲した敵爆撃機により負傷したイタリー人は調査の結果、イタリー修道院尼僧ステブリ・ソリーテイ女及びデーラ・カザイ女と判明した。なほ蚌埠のイタリー天主堂カシニ僧正は支那軍の暴戻振りに憤激し、イタリー大使を通じて嚴重な抗議を支那側に提出することゝなつた。

二月十三日 在上海佛人宣教師ケンプ師は佛國高級武官と共に、去る十日南京に向ひ同地に於ける大使館建物、教會等の被害状況を視察中であつたが南京駐在福井

總領事代理を訪れ次の如く感謝の意を表した旨、十三日海軍司令部並に總領事館宛報告があつた。南京にある各國大使館領事館等は被害極めて尠く殊に教會の如きは上海では燒かれたといふ噂であつたにも拘らず、來て見ると何れも殆ど完全な状態において保護されてゐるこれに全く日本軍の武士道的努力によるもので感謝の言葉もない。速かにこの旨大使に報告する。

二月十四日 明年度豫算案が貴族院に送附された結果、貴族院本會議で賀屋藏相が財政演説を試みた、論旨は休會明けの衆議院における財政演説と大同小異であるが、只増税に關する趣意と爲替政策に關し、一志二片堅持主義を特に論及してゐる點が注目された。

日支事變が勃發するや綏遠戦線に蠢動我が軍の一撃にあつて脆くも五原方面に潰走したまゝ否として消息を絶つてゐた

馬占山は、過般開始された京漢線の攻撃によつて又復性懲りもなく黃河北岸地區に轉戦しつつあること判明した。

我が空軍今次の廣九鐵道爆撃による同鐵道支那側事務李祿超の發表によれば昨年十月中旬第一回爆撃以來本月十日までの損害細目は次の如くで、この修理に要した材料費及び人件費は二十九萬三千七百七十ドルに上るといふ。

△橋梁破損五個所△停車場破壊一五個所△線路破損二〇八個所△枕木破損八一六九件△小屋破損二一棟△機關車破損六回。

二月十五日 衆議院本會議は健保案を可決した、ほかせつせと法案審議を進行させ赤字公債發行案外六件並に樞太に裁判所新設案外一件を委員長報告通り可決通過した。

最近支那青年が共產黨指導下に赴かんとする傾向が盛んとなり國民黨ではこの

傾向を佈れて「支那青年全國救済協會」なる團體を組織した、右團體は全國の支那青年團體の代表を招集して全國大會を開催、國民黨の精神に基いて運動方針を決定の筈だとタイムス通信者は報じた。

二月十六日 貴族院の本會議で井田磐楠男は丸で檢事みたいな恰好で「今日は餘程時間がかゝるから」と前置きして、東大教授の思想批判を始めた。先づ河合榮治郎教授が『共產主義と紙一重』として槍玉に擧げられ、その剔抉だけで午前を終り午後又續開して翌上に上せられた教授連は横田喜三郎、田中耕太郎、宮澤俊義の諸氏である。

昨十五日封邱を占領した我が坂西、高木兩部隊は更に息もつがせぬ急追に移り十六日午後封邱西方五里の要地、大平鎮を占領一方遠山部隊は同午後二時頃新郷と輝縣を結ぶ敵陣の一角を突破した。この結果敵の大陣地は全く咽喉部を扼され

た形で、輝縣に立籠つた敵の大部隊は我軍が迫るや小癩にも我に向つて反撃に出たが我が精銳部隊の果敢な攻撃に抗し得ず、再び輝縣城内に雪崩を打つて遁入した。又、京漢線に沿うて南進する我が遠山部隊は新郷と輝縣を結ぶ敵陣を突發したる後此日午後四時遂に輝縣を陥れ堂々輝縣城に入城し更に潰走する敵を追撃中である。

二月十七日 海軍の荒鷲隊は南支中支の奥漢、廣九附近、宜昌、長沙、其他各地の敵陣地及び軍事施設を爆撃した。

二月十八日 石油資源開發法案政府提出、衆議院には檢察權行使に關する決議案が齋藤隆夫氏外九名より提出尙政黨本部占據事件は政友會で津雲西方兩代議士を除名に決定したが、此の日の議會は意外にも騒ぎが大きくなつた。

貴族院では衆議院を通過した滿洲事件公債外五件、裁判所設立外一件及び健康

保險法案が委員會送りとなり委員會から上つて來た輸出入臨品時措置法改正法案が可決され、衆議院に送付された。

海軍航空隊は長驅湖南省衡陽新飛行場を爆撃し多大の損害を與へたが更に又○機は午前十一時長驅四川省重慶飛行場を爆撃せり重慶においては敵飛行場に散在せる十四機を爆撃相當の損害を與へ、附屬兵舎及び重要な建築物を爆破し、全機無事歸還せり。會ては甘肅省蘭州を爆撃し、今又四川の重要地點重慶を攻撃せる帝國海軍航空隊は支那本土を海の荒鷲の翼下に收めその爆撃は支那四百餘州敵飛行機の逃げ場なき事實を如實に示すに至つた。

我海軍航空隊の率ゐる○機は十八日早朝漢口を空襲し飛行場を爆撃多大の損害を與へたがその際敵のグロスター・グレンジター及びイ十五型三十機が突然舞上つて挑戦して來たが我は直に反撃多大

の損害を興へて撃退した。

二月十九日 企畫院審議會官制(勅令第八五號)

衆議院本會議は午後四時になつて漸く開會された、本會議で先づ末次内相から發言を求め政黨本部占據事件の報告を行つたのち民政黨の松田竹千代氏が附帶質問に起つこと二回、同事件の背後の黒幕を糾明せよと迫つたがこれに對する内相の答辯は、『誠に遺憾』と『事實調査中』の一點張りで、議場の空氣は次第に内相に對して險惡化して來たが、次に起つた政友會の東武氏の質問は幹部の意向をうつしてか至極穩健、『當局を糺彈はしない』と云ひ『御辯明あらば至極幸甚に存じます』と云ひ、その言葉の度毎に政友會自身の姿を如實に現はした。

京漢線西方の山嶽地帯を進撃中の後藤中村兩部隊は十九日正午路城を占領し更にその先頭部隊は山嶽地帯を突破して、

説 苑

路城西南四里の路安に進入した路安は山西東南の要地にして所謂路安盆地の中心である。

遠山、森田兩部隊は敵の抵抗を排除、十九日午後修武西方八里の博愛(清化鎮)に進入しつゝある。十七日の東陽關の激戦において敵に與へたる損害は死者三千を下らず遺棄死體だけでも千餘を發見しその外小銃彈數萬發、迫撃砲數門、手榴彈多數を鹵獲した。午後園田部隊の〇〇機は汜水の渡場から黄河を渡河して對岸に落ち延びんとする約六百の敵を爆襲してこれを河中に殲滅せしめた。

航空史上空前の足跡を残した十八日の大空爆行に於て菅久、樋貝兩部隊は武漢を衝き蔣介石が其の空軍再建のためソ聯との密約により、新鋭機を輸入し本據と恃む漢口上空に於て決戦を挑んだのである。折柄同市上空には二十餘機の新鋭十五號及十六型の戦闘機が我が空襲を邀撃

せんとして立ちあがり雲低き空に忽ちし壯烈なる空中戦が展開されたが、我が荒鷲はこれを糺弄或は撃退し、或は追ひ詰め、又は飛行場の爆撃を決行して敵機の大形機五機を撃墜し、格納庫滑走路など場内施設を完膚なきまでに爆破し悠々凱歌をあげ歸途につかんとしたが、漢口東方二十里の地點に於て急をきく救援に駆けつけた新手の敵十數機と再び遭遇もや壯烈極まる空中戦闘が行はれた中でも〇〇機を指揮しつゝあつた金子大尉の奮闘物凄く見る／＼中に敵機數機を撃墜したこの二回の空中戦に於て撃墜された敵機は三十機に上り、漢口支那空軍は又もや全く再起の望みなしと見られる。

今日迄に我軍の占據せる地域左の如し北支凡そ六六九、〇〇〇平方キロ(我が本土より稍小) 中支凡そ七〇、〇〇〇平方キロ(我北海道より稍小)

二、戦況概要 (一)平漢線及山西方面、

二月十日頃より二月十七日頃迄の損害左の如し。1 敵の損害三萬を下らず鹵獲品多數あるも目下調査中、2 我が損害として目下判明せる戦死は五十六名。

(一) 山東省方面 敵は隴海線方面に逐次總退却中にして汶上、濟寧、鄒縣、泗水、蒙陰方面には數度に互り大規模の逆襲を行へるも我は寡兵を以てよく徹底的打撃を與へつつあり。

(二) 中支方面 (一) 蕪湖、杭州間全線に對し絶えず逆襲を反覆しつゝあるも常に大打撃を與へつゝあり、(二) 中支方面西北部(蚌埠方面一帶)にありては敗殘兵の相當優勢なる敵の逆襲に對し連日奮闘し大なる戦果を納めつゝあり。

二月二十日 ドイツ國會に於てヒットラー總統は大演説を試み、且滿洲國を正式に承認する旨を聲明したが、其の演説は先づナチス黨の今日迄の業績謳歌したる後過般の國防軍改組問題に關する諸種の流

言を否定しドイツの軍部は新しいナチスの軍部である。ドイツは短時間にその軍備を擴大する必要がある。故に二月四日から其の軍備擴張に着手してゐるのである。と述べ更らに外交問題につきドイツは自國に利害關係なき限り國際紛争には關與せず常に中立を守つてゐるドイツは植民地を要求する。故にドイツより植民地を奪つた國際聯盟には斷じて復歸せず

滿洲國を承認する、日支紛争に關しては日本に精神的援助を與へる日獨伊防共協定を一層強化してソ聯に對抗する等の重要諸點を明かにし、更に英國がドイツの内政に關與するが如き態度を攻撃して英國の反省を求め、獨波接近、獨奧關係緊密化を強調したのである。

疾風迅雷の勢ひで京漢線を席卷した皇軍は道清鐵道に潰走の敵を追つて二十日朝には森田、遠山、坂西の先遣部隊は清化鎮(博愛)で頑強に抵抗する敵に殲滅

的な打撃を與へて突破した、敵の最後の防禦線と恃む懷慶、孟縣の陣地は指呼の間にあり同方面敵の最後の日も時間の問題である。

路安高原の敵を急追して十九日路安城に迫つた我が中村、工藤兩部隊は猛烈な夜襲を敢行して二十日午前一時城壁の一角に追撃引續き城内の敵を掃蕩して同日正午堂々入城した。敵は死體約一千と多數の武器彈藥を遺棄して西方の山中に潰走した。かくて京漢、同蒲兩線を南下する皇軍の側背を衝くべく境安高原に蟠居してその機を狙つてゐた四川軍を主力とする約四ヶ師の敵は全く支離滅裂となつて集團的抵抗を喪失するに至つた。

二月二十一日 「大日本運動」結成式は午前十一時から明治神宮で代表役員荒木貞夫大將、建川、堀内、佐藤三中將、頼母木桂吉氏其の他百五十餘名參集舉行せられた。

二十日正午を以つて完全に我が手中に入つた道清鐵道は新郷に於て京漢線と交叉、東は道口鎮から西は清化鎮に至る一七八キロの短線で進作炭坑の石炭輸送を目的に明治三十八年主としてイギリス資本によつて開通されたイギリス借款鐵道で、黄河以北の横斷鐵道中でも先驅的鐵道で石家莊、太原を繋いで山西石炭を運ぶ正太鐵道はこれより二年後に明治四十年に開通して居る。

午前十一時頃鳳陽西南方山嶽地帯に蟠踞する紅槍會匪約三百が青龍刀及び長槍を揮つて蘇家店子（鳳陽西南方六里）を襲ひ來つたが、岡田部隊の反撃に脆くも潰れ多數の死體を遺棄し潰走した。

二月二十二日 貴族院では豫算總會に於て岩倉男及び岩田氏が一通りの質問をしたに過ぎない。衆議院では久し振りに増稅案の質問に還り委員附託となつた。

山西省東南部山岳地帯に遁入した敵に

對し二十二日我が軍の包圍體勢は成り黃河北岸においては懷慶に入城更に敵を西方に急追し、他方落安を占領した工藤、中村兩部隊は休養の暇もなくこれに呼應して西方地區に進出更に同蒲線では我軍が川口鎮を攻略したため、和順榆社、遼縣の線に據つてゐた共產軍三個師及び屯留、長子、澤州にあつた四川、山西兩軍混合の三個師は總崩れとなり、二十一日夜から續々臨汾平地に向つて後退しつゝあり、敵はこの體勢を挽回すべく同蒲線方面の我が右側背を衝かんとし靈石方面に向つて兵力を北上集結しつゝあり、陸軍航空隊山瀨部隊〇〇機はその逆襲を阻止すべく二十三日朝これに猛爆撃を加へた。

山西中原に於ける彼我の戰線は逐次近接し同蒲線石靈附近の戰機は漸く熟しつゝある。既に考議西方に展開し大麥郊鎮の敵三千を殲滅した我が鯉登、木島の各

部隊は靈石西北方辛庄鎮に蟠居する敵の前衛部隊約三千を殲滅すべく二隊に分れ進撃を開始し、二十一日鯉登部隊は高廟子を、佐々木、木島兩部隊は川口鎮の要衝を攻略し敵の背後に迂回、その路を遮斷しつゝ二十一日朝來猛烈なる攻撃を開始し殲滅的打撃を與へつゝある一方、介休方面より南下し北東より靈石の敵に包圍體勢を執りつゝある我軍に對し、小瘡にもその背後を窺はんとした同蒲線東北山嶽地帯地區一帯に蟠居の三個師に餘る敵は、その迂回行動に出づる以前に於て我が工藤、中村各部隊が凡ゆる困難を克服して、山又山、谷又谷を追撃、漳河の上流を渡河して逃ぐる敵を急追し、二十一日夜遂に屯留を陥落せしめ敵の背後を衝くの姿勢を採つたため、敵は周章狼狽遁走の已むなきに至つた。

海軍航空隊は昨二十一日衡陽、宜昌、麗水、吉安、韶關の各飛行場及び粵漢鐵

路の要地舊江口、軍田の各驛を爆破せるが衝陽に於ては敵戦闘機一機を撃墜せる外激烈なる防空砲火を冒し飛行場を爆破

大型一機、中型十六機、格納庫を爆破炎上せしめ、又宜昌においては大型一機、小型一機、格納庫、兵舎、火薬庫等を爆撃、吉安においては大型一機、韶關においては格納庫修理工場を爆破せり。

二月二十三日 上海方面最高指揮官松井大將、軍司令官朝香中將官殿下、杭州灣上陸軍司令官柳川中將交代歸還。陸軍大將畑俊六氏同方面最高指揮官に親補。

我が軍の猛攻により潰走せる黃河北岸一帶の敵兵は我軍の進撃を阻むため京漢線各所の鐵橋を壊破してゐる。敵兵は洛陽北方黃河北岸の孟縣附近に集結してゐるが漢口の支那本營では黃河北岸の一戦に敗れた。

石黒部隊は二十二日午前十時黃河南岸孟津方面に潰走の敵を制壓しつゝ北岸の

要衝孟縣に進入した。これによつて我が京漢線作戰部隊は黃河以北河南省の要衝を悉く占據した點である。

〇〇部隊の一部は二十二日拂曉敵の大部隊が蟠居せる川口鎮(介休西方十五里)を攻撃激戦の後遂にこれを陥落せしめた敵は多數の死體を遺棄して西方山中に遁走した。

同蒲線戦線に活躍中の〇〇部隊は大なる敵の抵抗を受ける事なく前進、二十三日佐々木部隊は上馬賽に、山崎部隊は中陽附近に夫々進出、又〇〇部隊は二十三日汾陽西北約十里の吳城を占領した。

二月二十四日 國家總動員法案を上程した衆議院本會議は民政黨の齋藤隆夫氏の質問に對する政府の答辯をきつかけとして波瀾を生じ、これがため議事を休憩すること前後三時間に及んだため、豫定の如き質問の進行を見ること能はず、再開後は儘に政友會の牧野良三氏の質問を終つ

たのみで散會した。

近衛首相缺席による政府側の不首尾に反比例して二十四日の齋藤、牧野兩氏の質問演説は近來の出來榮えてあつた。

二十四日午後一時二十分敵の單葉輕爆撃機四機が京漢線新郷上空に飛來約二十發の爆彈を投下したが、苦力數名を傷けたるのみにて我が反撃に遁走、我方に損害なし、また同日午後四時四十分敵爆六機は再度新郷上空に現れ爆彈を投下し作業中の苦力四十名は即死其の他多數の支那人の負傷者を出したが、我が軍には何等の損害がなかつた。

二十四日夕六時四十分上海共同租界愛多亞路の華美晚報社(米國人名義漢字紙)の階下事務所にて二名の怪支那人が手榴彈を投げ込み轟然たる大音響に共に炸裂、同社窓ガラス、机等を粉碎した。

二月二十五日 兵役法中改正(法律第一號)發布

二十四日の衆議院本會議で意外の波瀾を惹き起した國家總動員法案は更らに池田、深澤、淺沼三氏の質問が行はれた上委員付託となつた。此日滿洲國では該法案と殆んど同じ内容をもつ總動員法が公布せられた。又、電力委員會は審議開始以來既に一ヶ月に垂んたるも綿々として盡きなかつた質問は、漸く終末に近づき

同日は深夜十一時まで勉強し、然も同日の理事會で愈々二十八日に質問終了と決した。

士氣益々昂る海軍航空隊の精銳○○餘機は二十五日久野少佐指揮の下に勇躍○○基地を出發、敵空軍の根據たる南昌を空襲した。この日中支一帯は天氣快晴、我が勇敢なる○○機は急を開いて上昇し來つた敵のイ十五型イ十六型、及びカーチスフオートク戦闘機三十數機と壯烈なる空中激戦を交へ、この間○○機は新飛行に進場入格納庫五棟、修理工場一棟、重

要建築物並に兵舎五棟を爆撃炎上せしめ敵空軍の大本山たる航空委員會を潰滅せしめた。空中戦闘においては確實に撃墜せし敵機は少くとも三十機を下らざる大成功を収めた。本戦闘に於て我が方の損害は輕微の見込みである。

涉縣の西北一里半の正曲壇に本據を置く孫殿英の部下の兵士一千名は二十二日涉縣政府を通じて歸順を申出でた。

二月二十六日 故菊麿王（山階宮）妃常子殿下薨去遊ばされた。

衆議院では國家總動員法案が委員付託となつたので、颱風一過と云ふ感があつた、問題の電力管理法案は質問も殆んど盡きて愈々最後の決算期が來た。

皇軍の南京入城以來、我が將兵が種々の暴行を行つてゐるとの事實無根の誣説が一部外國に傳はつてゐるので在南京憲兵隊ではその出所を究明中のところ皇軍の名をかたつて悪事を南京の避難民區で

働いてゐた支那人一味を一網打盡逮捕した。

天津の回教徒はさきに北京で結成された中國回教徒總聯合會に刺戟され、廿六日午後一時華街北馬路市商會に於て河北天津區本部の結成式を舉行天、津區宣撫長劉孔楊氏以下回教徒多數列、席回教徒の團結を宣言、臨時政府の擁護と防共を誓つた。

二月二十七日 森田部隊が去る二十日入城するや遠く濟寧にあつた我が佐藤部隊の勇士は長驅して二十二日清化鎮に入り、

皇軍に鹵獲された機關車、豪華な一等寢臺車、小型旅客車、百輛餘の貨車の修理を急ぐ一方、敵軍に破壊された道清鐵道鐵路の復舊に努めた結果二十五日完了。

朝來、田代部隊は富田、横尾○○部隊並に陸の荒鷲との協力下に臨淮關、五河明光を結ぶ三角地帯の敵約一萬五千を包圍猛攻中で敵は空陸よりの我が猛烈なる

砲爆撃に泡を喰ひ、數百隻のジャンクに飛乗つて花園湖、沱湖の兩湖上に漕ぎ出たが待構へてゐた我が歩兵部隊の一齊掃射に遇ひ脆くも四千の敵兵は水底の藻屑と消えた。

二月二十八日 ルーマニア政府は國王の獨裁を強化する新憲法案を過般一般投票に附した結果國民の壓倒的支持を確保したので、二十七日正午を期しブカレストの王城に新憲法公布式を舉行、之を全國に公布した。尙新憲法は百ヶ條より成りその要點は次の通り

- 一、國王の權限を擴大する
- 一、議會制度を改革し二院制度を維持する
- 一、一方下院を職能代表會議に改造する
- 一、上下兩院議員定數を減少する
- 一、下院議員任期を四年から六年に延長する

- 一、死刑を復活する
- 一、婦人に参政權を與へる

- 一、選舉人の資格年齢を二十一歳から三十歳に引上げる

總額四十八億五千萬圓に上る未曾有の臨時軍事費追加豫算案が衆議院に提出され一日から豫算總會が開かれること、電力委員會では永井遞相が『案の根本精神を歪曲することには同意できない』と述べて暗に根本的修正でなければ應ずるが如き口吻を漏らしたことが注目された。

三月一日 衆議院に於ては「檢察權行使ニ關スル決議」檢察權行使に當り非違の處置渺からず近時屢無辜の良民を斷罪の對象と爲すことあるは憲政の恨事聖代の不祥事にして吾人の頗る遺憾とする所なり政府は速に反省して此の宿弊を一掃し其の責任を明にすると共に根本的に檢察制度の革新を斷行すべし右決議す」との建議あり滿場一致可決す

此日午後八時伊太利の熱血詩人モンテ・ネヴオーツ公爵ガブリエレ・ダンス

チオ翁はガーダ湖畔のガードネイ・リウイエに於て七十五歳を以て永眠。

去る十一日彰德南方七里店附近で井戸といふ井戸、河水といふ河水、苟くも皇軍勇士が使用しきうな清水中には昇永水が投入されてゐるのを追撃隊が発見、前線將士は互に戒めてゐたが偶懷慶西方の各井戸河水中からも多量に混入を發見、今更敵の非人道の作戦に驚いてゐる。

三月二日 國家總動員法案は衆議院に上程以來近衛首相が顔を見せず、政黨側の感必情を要以上に苛立たせてゐたが二日首相が委員會に出席して不義理を詫び、『扱て』とあらたまつて同法案提出についての首相の所信を諄々と説いたところ委員會の空氣は意外なほど穩かになつてしまつた。實に此の虚心悃懷、心情吐露の態度は委員會を明朗化した。

一日午前七時頃北京西郊にある門頭溝炭坑事務所に約六十名の匪團が襲來した

折柄居合はせたドイツ人一名と支那人六名を拉致した。

三月三日 皇軍は無辜の住民を傷つけず在留外人の權益保護に留意し黎城ではオランダ人男二名、潞安ではオランダ人男女二十五名、英人男一名を夫々救済保護したが、離石でも支那住民の大部分を避難せしめ、保護を求めて来た同地在留ノールウエー人宣教師二名には兵を派して慰問せしめたので該宣教師はこの程軍當局に深甚の感謝を表明して来た。

「黙れ」と陸軍省の某中佐の一喝で、衆議院の總動員法案委員會はとうとう大荒れに荒れた、首相の感慙な態度で聊か議員達を緩和せしめたが中佐の一言は何日間の日程を逆轉せしめたの感があつた。勿論職業柄と議會不慣れの爲の一方ならぬシヨツクを興へた、更らに此朝安部社大黨首が襲撃された事件があ

り、これは午後の本會議で同黨河上丈太郎氏から帝都治安維持に關する緊急質問となつて現れた。末次内相の答辯では納まらなかつたが前日と同じく首相の信念吐露であつさり鎮まつた。

三月四日 三日早朝の安部社大黨首の襲撃事件があるのに加えて帝都の街頭には國家總動員案、電力管理法案等を繞つて相當どい立看板やポスターが氾濫するといつた有様に業を煮やして立上つたのが再度質問となつて現はれた。又總動員法案委員會では杉山陸相の釋明であつさりと解決し委員會は感情をさりと水に流して審議を續けた。

森本部隊は四日午前九時曲沃西方十二キロの侯馬鎮を占領した。又襄陵占領後南進中の小林部隊は四日正午その西南約十キロの古城鎮に進入した。

三月五日 衆議院本會議では産組中央金庫法改正、漁業法改正等農林省關係の五案

を可決し國營職業紹介所法案、農業保險法案他一件を委員附託とした。軍事費の豫算總會は依然として質問續行、貴族院は無風帯、小額紙幣發行等に關する臨時通貨法案その他が議會に提出された。今日は日曜で地久節といふので議會も波瀾の多かつた一週間の骨休め。電力案の修正問題だけが政民兩黨、政府間に最後の仕上げをされるのである。

中華民國臨時政府では愈々五日を期して山東省を編入する事になり現治安維持會長の馬良氏を五日付を以て山東省長に任命し同時に德州、濟南、青島各治安維持を解散それぞれ正式の公署に改編した。

三月六日 六日午前十時敵の抵抗を排除しつつ五花城の線を突破し河曲に向け最後の進撃を續けた我が岩田、久野村、千田の各部隊は同日午後遂に河曲縣城を占領城頭高く感激の日章旗を翻した。各部隊は息つく暇もなく直に城内の殘敵掃蕩を

開始した。

汾河右岸地區を追撃中なりし岡崎部隊は四日午後四時稷山において約三百の敵を全滅せしめ、更に前進五日午前九時石底鎮（河津東方約十キロ）附近を占領せる約八百の敵を撃退し同日長驅黄河左岸の要點河津を占領せり。

三月七日 不正競争防止法中改正（法律第二二號）發布特許法中改正（法律三號）發布去る二日門頭溝の炭礦から匪賊のため拉致された北京大學ドイツ人交換學生ロルフ・ヒルデブランド君は六人の支那人の人質と共に附近山地を引廻されてゐたが六日妙峰山村附近で同村自衛團に救出された。同自衛團は僅に四十人で百四十人の匪團に對して勇敢に戦ひ敵二十名を倒し山中に潰走せしめ、ヒルデブランド氏及び六人の支那人を奪還した。

電力管理法案に對する政民共同修正案が政府の不同意の意思表明を伴つた儘衆

議院で可決され貴族院へ送付されたが、十三年度豫算案（二十八億六千萬圓）は貴族院を無視して通過した。

今議會最大難關の電力法案はいよいよ八日から貴族院に登場することとなつたが、本會議上程に當つて劈頭の質問に貴族院の電力案反對派の大立物であり而も法制通の松本丞治博士が起つに決したことは早くも院内外に大きなセンセーションを捲き起し注目されてゐる。その他、四十八億五千萬圓の臨時軍事費追加豫算は衆議院豫算總會で質疑全部を終了し八日本會議に上程されることとなつた。

三月八日 衆議院では四十八億五千萬圓の甚大な臨時軍事費追加豫算案が午前中の豫算總會で満場一致可決され、午後の本會議でも各派の賛成討論の末満場總起立をもつて拍手裡に可決され、豫想以上の曲折を経て衆議院に停滯してゐた農地法案も政民共同修正案が同日の本會議を通

過してこれ亦貴族院に送り込まれた。

電力管理法案の修正の上衆議院より貴族院へ送付せられ貴族院に於て永井連信大臣の提案理由を述べ商法の權威松本丞治博士の五ヶ條に涉る法理論的質問があり永井連相の信念的答辯があつて、院内緊張の空氣が旺盛。

本八日早朝島田飛行部隊は湖北省北部襄陽飛行場を攻撃し既に上空に待機せる敵機十五、六機と壯烈なる空中戦闘を交へその四機を撃墜し格納庫を爆撃したる後全機無事歸還せり。

三月九日 衆議院の總動員、貴族院の電力管理法案これから愈々重要性を發揮する貴族院の本會議では衆議院から送られた農地法案が上程され委員附託となつた。新規法案としては航空機製造及び工作機械製造の兩事業法案がそれ／＼衆議院に提出された。

七日から八日にかけて皇軍の各部隊は遂

に悉く大黃河北岸に到着した。即ち六日午後三時蒲州に入城した金剛快速部隊は息もつかず南下翌七日午後一時には隴海線上の潼關を對岸に見る風陵渡、七里村附近に進出して黃河を隔てて直接支那軍と對し又○○部隊は翌八日相次いで蒲州東方黃河北岸の芮城及び平陸に到達しこれ又河を隔て、隴海線の敵陣地を睥睨するに至つた。

外交關係調整の重大使命を帯びて六日上海に到着した谷公使は九日午前十一時半奥村書記官を帶同して最近上海に着任せる英新大使アーチボルド・カー氏をイギリス大使館に訪問、午後五時からはイタリー大使とも、會見なほ今後逐次列國使臣を訪ねる筈で大膽な活躍をしてゐる。

二月十一日以降北支に於ての占據地城は、一六〇、〇〇〇平方軒（北海道の二倍弱）河南省北部の沃野、山西省寶庫の

大部、敵に與へし損害、作戰地區に在りし四十數師（三十餘萬）に徹底的に打撃を與へ殆ど收拾し得ざる状態にて黃河以南及び以西に敗退し或は山地内に遁入す、その死傷十數萬に上り歸順を申出でたるもの已に二萬に及ぶ、鹵獲品は各種火砲、機關銃、小銃、各種銃砲彈、火藥、火具ガソリン等無數にして、機關車、貨、客車の多きも多數なり。

我損害 戦死約五百なり。

三月十日 衆議院では恩給金庫、庶民金庫、石油資源開發、社會事業、商店、赤字公債等の十一法案が一氣呵成で可決せられた、總動員法案委員會は秘密會となつた、貴族院では電力法案委員會が開かれ松本博士の序論的質問があつた。

陝西省北部黃河對岸の麻地溝を主要陣地とし徐家梁、樹自泉、朱樓台、青草庄一帶の高地にわたり堅固な陣地を築いてゐる何柱國軍三萬は九日早曉我に砲撃を

開始し來り同夜半には河曲包圍體形の下に逆襲氣勢を示し來つたので我軍は決然拮つてこれに反擊陸軍記念日の十日早曉黃河大渡河戦に移り十日午前七時石丸部隊は前面の敵を撃破しつゝ早くも小站村（河曲西南方一里）に突入續いて大關部隊も敵正面陣地大站村を占領した。

石丸、大關兩部隊の黃河渡河に引續いて久野村部隊は敵の左翼背に突入、三道○（河曲西北三里）を占領し、更に岩田快速部隊は紅○（河曲北方五里）を占領したかくて大黃河を渡河して河曲對岸陝西省に進入せる石丸、大關、久野村、岩田各部隊は沿岸各重要據點を占領し陝西省に最初の歴史的日章旗を翻へした

十日陸軍記念日の期して敢行された我軍の黃河上流大渡河戦は周到なる計畫と迅速なる行動を以つて敵の意表に出で一擧その戦果を擴大したものであるがこの日久野村部隊は魚尾城に於て渡河敢行の

後西進する事二十餘キロ、三道○に出で又岩田部隊は河曲上流の樓子營附近より渡河し對岸の紅○に達し、茲に石丸、大關兩部隊の渡河成功と共に大站村、小站村、三道○、紅○等黄河右岸を各要地の一氣に占領し敗殘の敵に對し徹底的殲滅の體勢を整へるに至つた。

支那側廣東來電によれば雲南省昆明よりビルマに至る新建設の道路は三月十五日までに完成する旨中國官邊において發表した

春季混題

初聲

巴藤

卒業の今日となりけりねびまさり	卒業のうたげにまかりゆひなづけ	錆びしが中に光れる燻し供養針	春の潮を汲めば小蝦の跳ねてあり	樓閣をうつつして晴れぬ春の潮	ちんどん屋見る長閑さや二階窓	手を打てば彩長閑なり鯉の池	戀猫に振る長竿や縁の下	磯にも逃げず戀猫癒れけり	沙干潟股から富士を眺めたり
春靄の一帆動く放水路	亡命の郷愁に籠る春の雨	菜の花に三里歩みて渡かな	春燈に更け行く妻や針仕事	大書かき終えて墨滴に春動く	蒲公英や毛布に狭き土手の下	花見茶屋婢の戯れに暮れにけり	梅に來て暮に更けて泊りけり	時事非なり默想の窓梅に月	春の風萬戸に旗のへんぼんと